

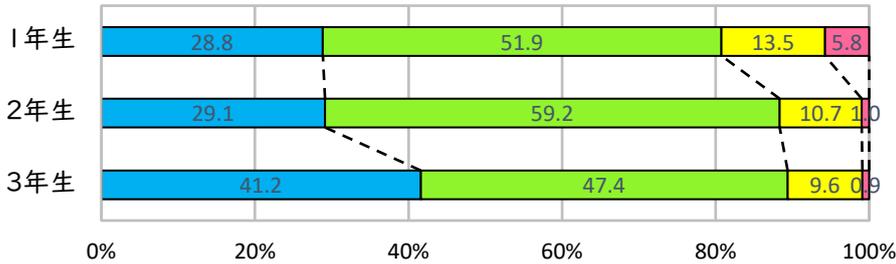
令和 6 年 7 月
【生徒授業】学校評価アンケート結果

《国語》

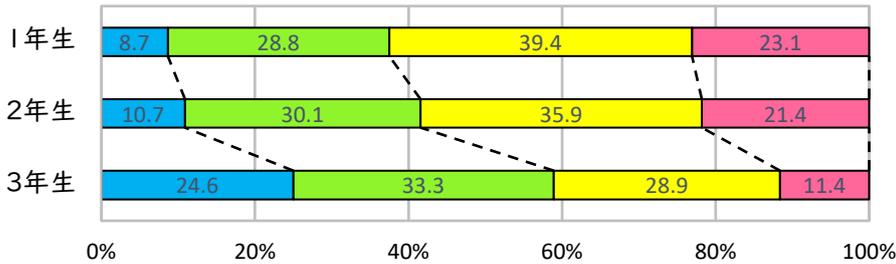
調布市立第八中学校

1 そう思う 2 ややそう思う 3 あまりそう思わない 4 そう思わない

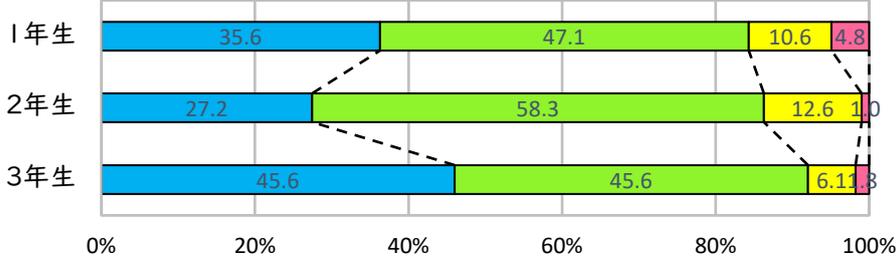
【国1】国語の授業の内容はよく分かる。



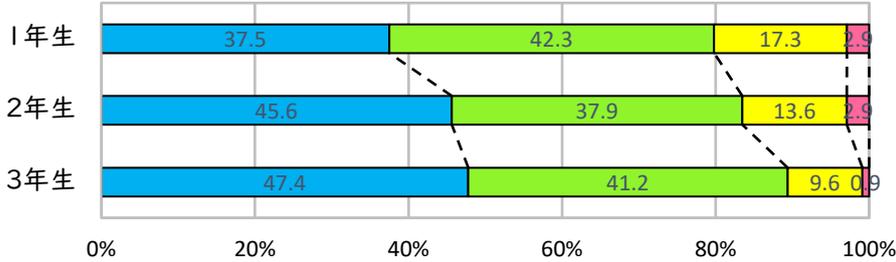
【国2】国語の学習が得意である。



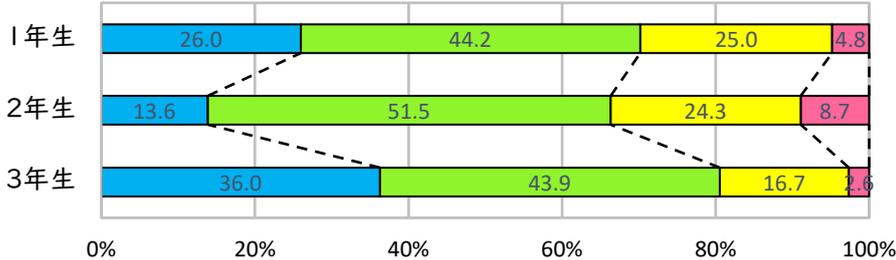
【国3】国語の授業では、授業の始めに1時間の目標・流れが分かり、学習しやすい。



【国4】国語の授業では、話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり広げたりすることができている。



【国5】国語の授業は、分からないことや疑問に感じたことを振り返るための手立てがある。



《成果》

【国1、3、7、8】は肯定的な評価が8割を占めているが、これはICTやプリントなどの教材の工夫による成果と考えられる。また【国4】からは話し合いの成果を【国3】からは「今日の目標と流れ」の掲示の効果も読みとれる。

《課題》

【国2、6】の項目では、生徒の教科に対する苦手意識を感じる。そのため自ら学習したいという意欲もちにくいと思われるので、その意識改革が課題である。

《今後の取組》

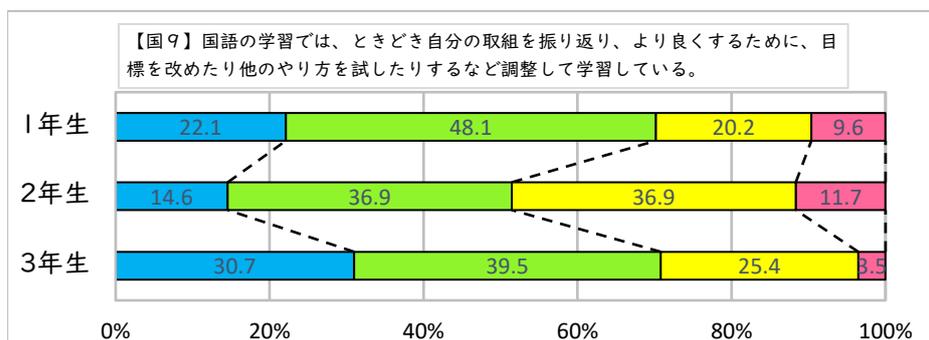
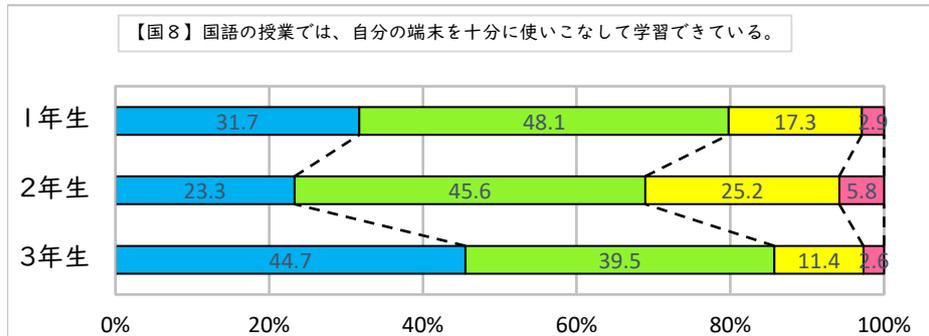
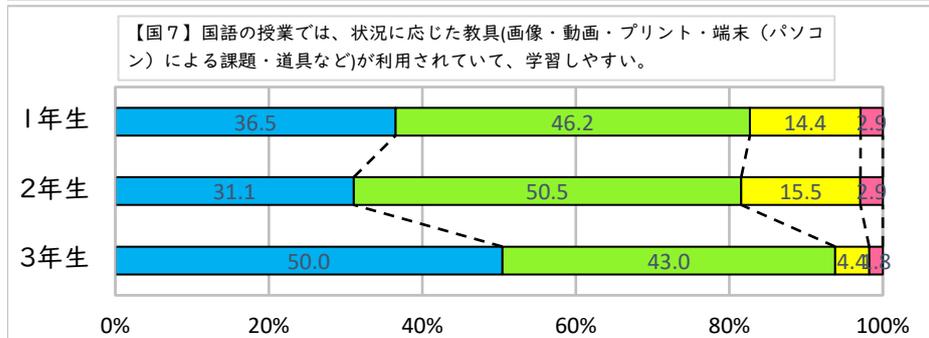
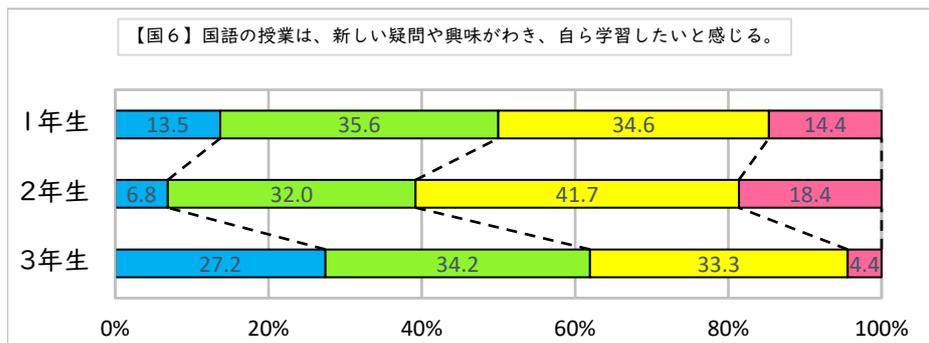
テストなどの結果は、決して低くはない。そこで自らの学習を振り返り、個々の課題発見する力を育てていくとともに、解決していくことのできる授業づくりを目指していく必要がある。そして、自らの学習調整力も育むことを目指す。

【生徒授業】学校評価アンケート結果

《国語》

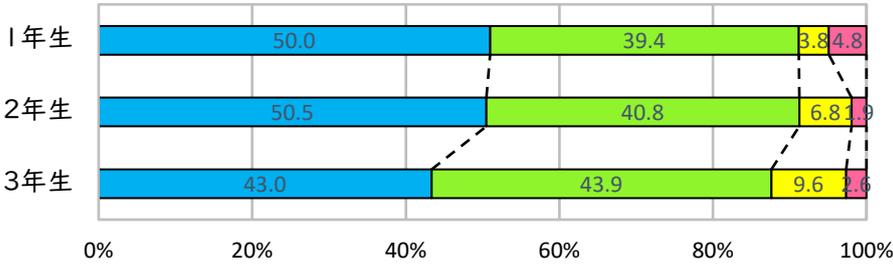
調布市立第八中学校

1 そう思う 2 ややそう思う 3 あまりそう思わない 4 そう思わない

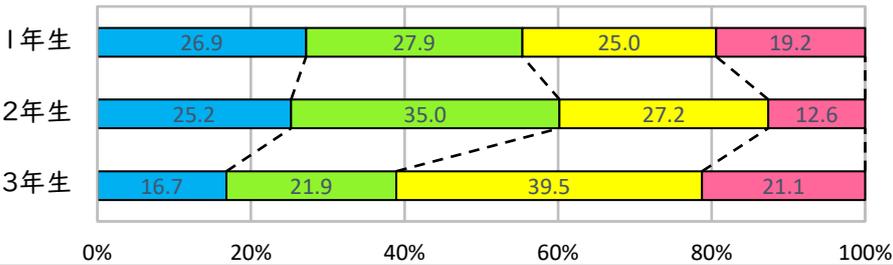




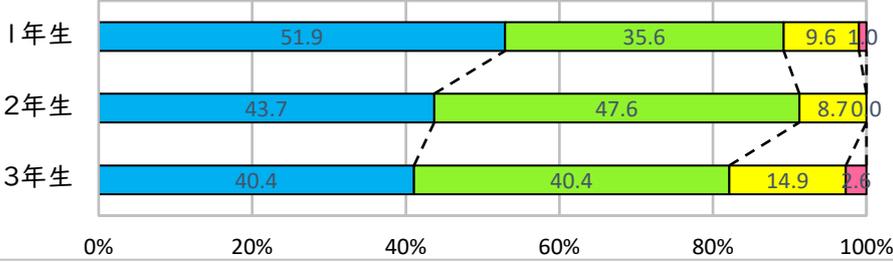
【社1】社会の授業の内容はよく分かる。



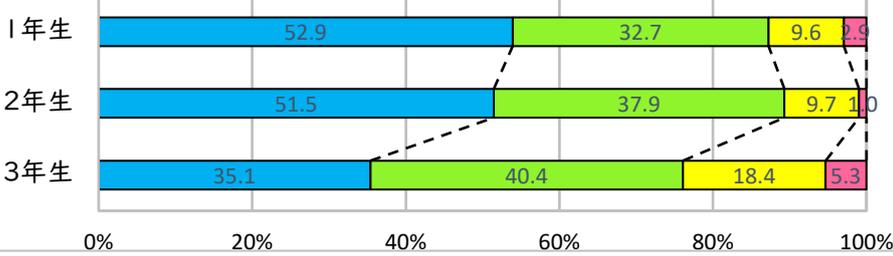
【社2】社会の学習が得意である。



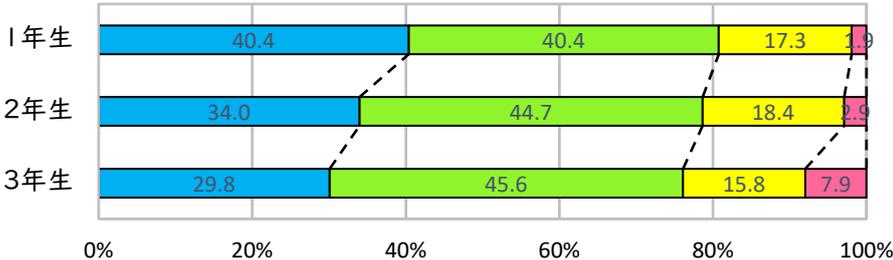
【社3】社会の授業では、授業の始めに1時間の目標・流れが分かり、学習しやすい。



【社4】社会の授業では、話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり広げたりすることができている。



【社5】社会の授業は、分からないことや疑問に感じたことを振り返るための手立てがある。



《成果》

【社1・3・7・8】の項目では、各学年で9割以上の肯定的な意見がみられる。ICT機器を用いた視聴覚教材や、一人一台端末を用いた指導方法が用いた指導方法が効果的であったといわれている。

《課題》

【社6・9】の項目手では、他項目に比べて肯定的な意見が低い傾向があり、生徒が自ら学びたいと思える指導、生徒が自らの学習を振り返り、自己調整力を育成するための手立てに課題がみられる。

《今後の取組》

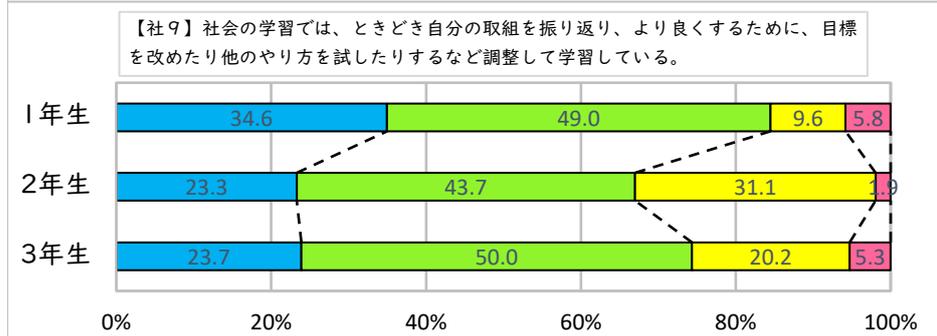
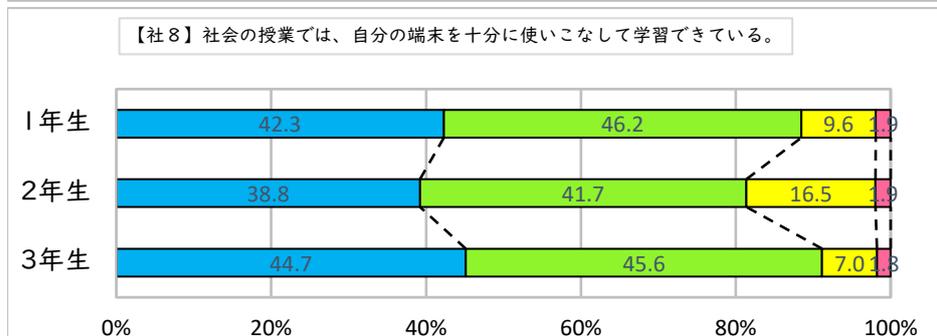
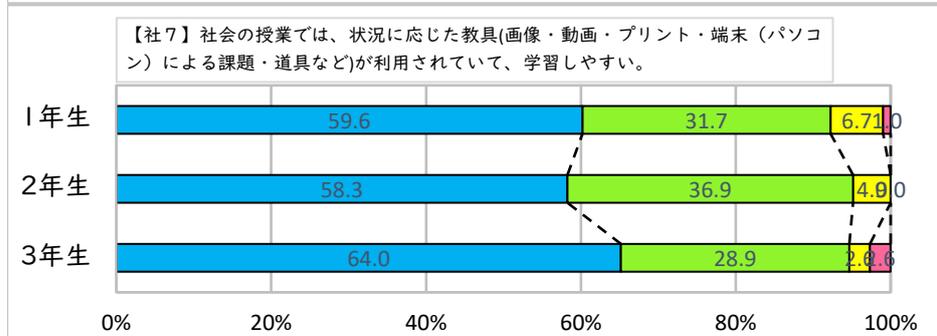
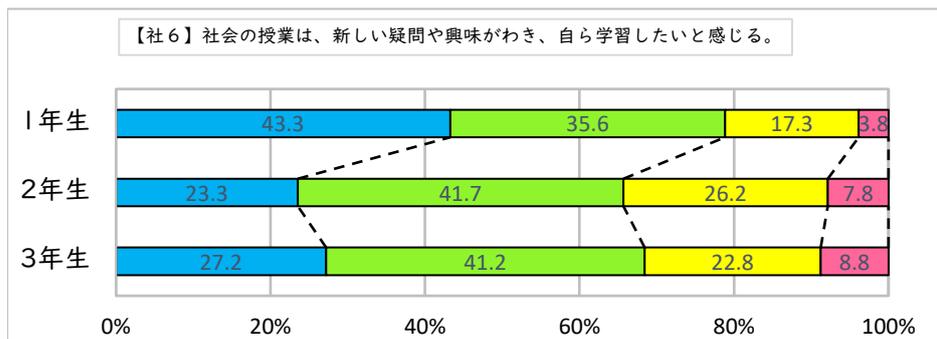
ICT機器を効果的に用いて、単元全体を振り返る取り組みや指導の充実を図っていく。また、主体的な学習を促すために、問の構造化を図り、学習課題につながる問いづくりの指導の充実に努めていく。

【生徒授業】学校評価アンケート結果

《社会》

調布市立第八中学校

1 そう思う 2 ややそう思う 3 あまりそう思わない 4 そう思わない



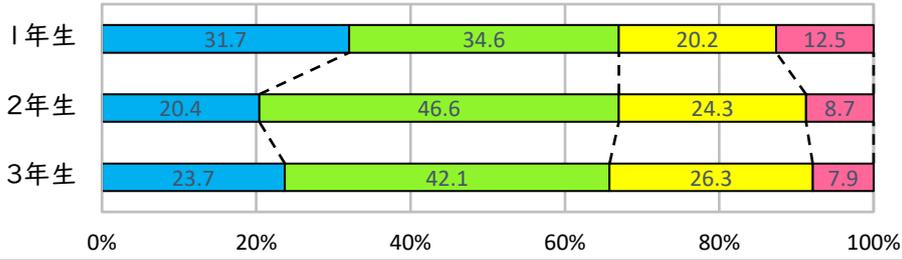
【生徒授業】学校評価アンケート結果

《数学》

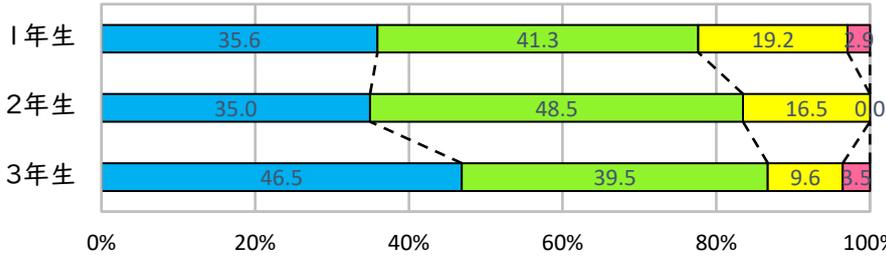
調布市立第八中学校

1 1 そう思う 2 2 ややそう思う 3 3 あまりそう思わない 4 4 そう思わない

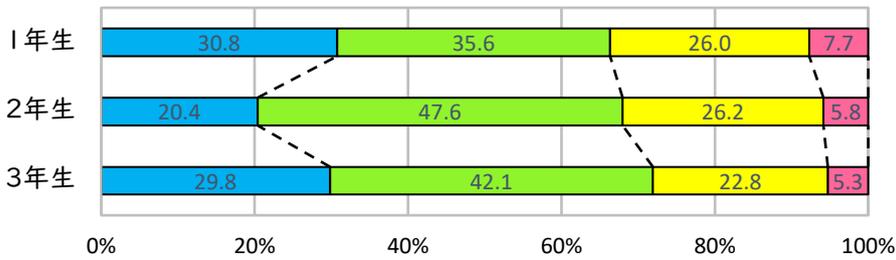
【数6】 数学の授業は、新しい疑問や興味がわき、自ら学習したいと感じる。



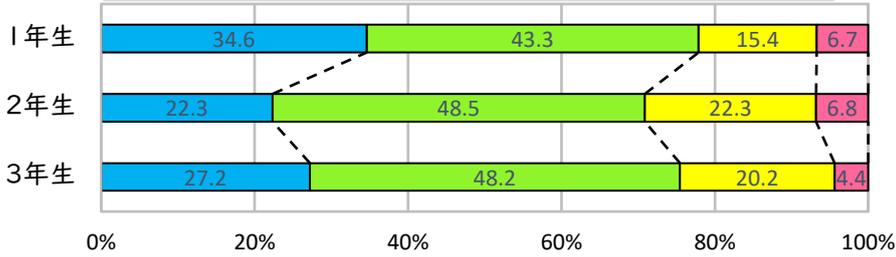
【数7】 数学の授業では、状況に応じた教具(画像・動画・プリント・端末(パソコン)による課題・道具など)が利用されていて、学習しやすい。



【数8】 数学の授業では、自分の端末を十分に使いこなして学習できている。

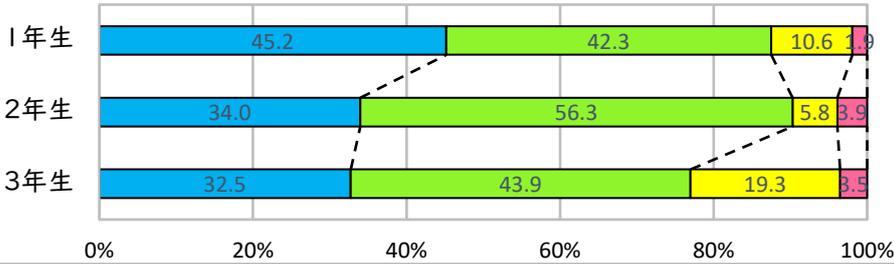


【数9】 数学の学習では、ときどき自分の取組を振り返り、より良くするために、目標を改めたり他のやり方を試したりするなど調整して学習している。

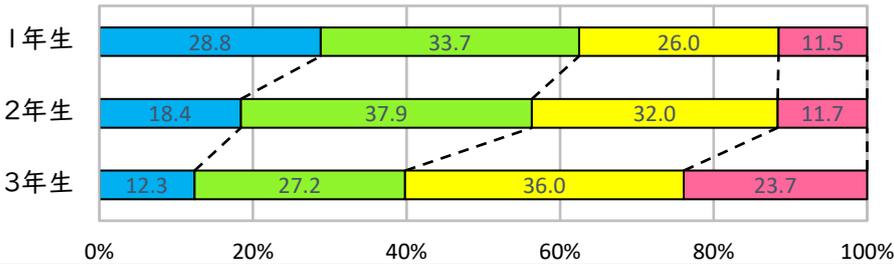




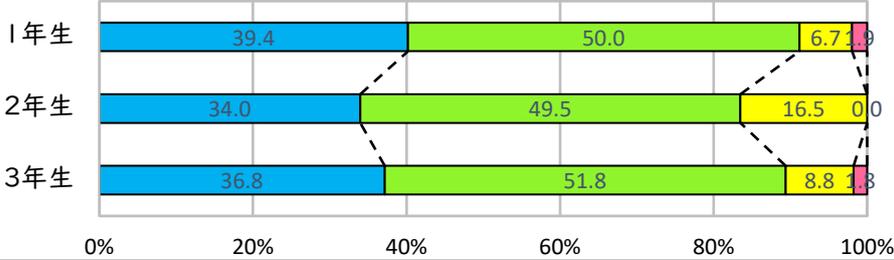
【理1】理科の授業の内容はよく分かる。



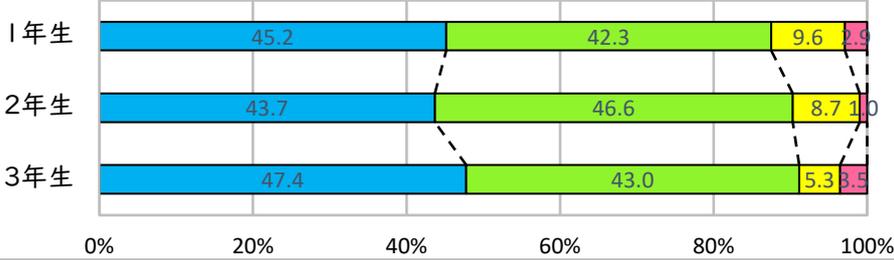
【理2】理科の学習が得意である。



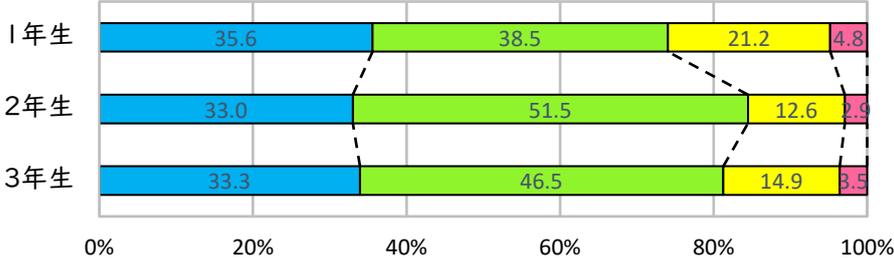
【理3】理科の授業では、授業の始めに1時間の目標・流れが分かり、学習しやすい。



【理4】理科の授業では、話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり広げたりすることができている。



【理5】理科の授業は、分からないことや疑問に感じたことを振り返るための手立てがある。



《成果》

【理3.4.7.8】では「そう思う」「ややそう思う」が8割を超えている。流れの掲示や予習,授業,話し合い,5問テストをすべての学年で実施している成果といえる。

《課題》

【理2】では学年があがるごとに「あまりそう思わない」「そう思わない」の割合が増え5割以上が苦手と感じている【理1】は76%が理科の授業はわかると回答しているため、わかるが苦手と感じている。試験の難易度も含め「できる」と思わせる工夫が必要である。

《今後の取組》

日々の授業での話し合いや発問の際に声掛けを工夫し「できるかも」を増やしていく。また、演習や単元テスト、課題を通して問題を解く実力をつけていく。

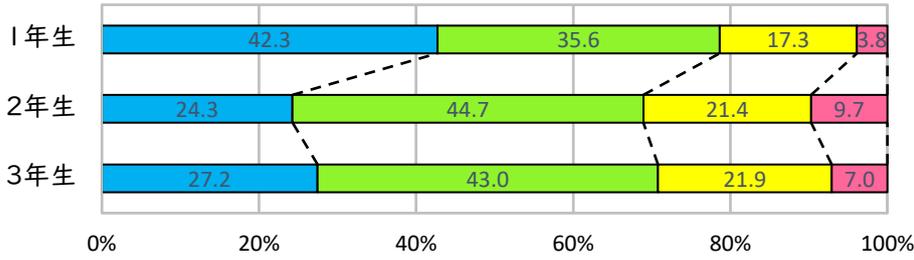
【生徒授業】学校評価アンケート結果

《理科》

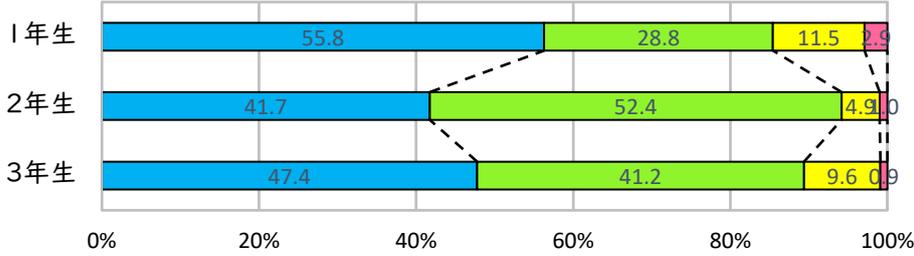
調布市立第八中学校

1 そう思う 2 ややそう思う 3 あまりそう思わない 4 そう思わない

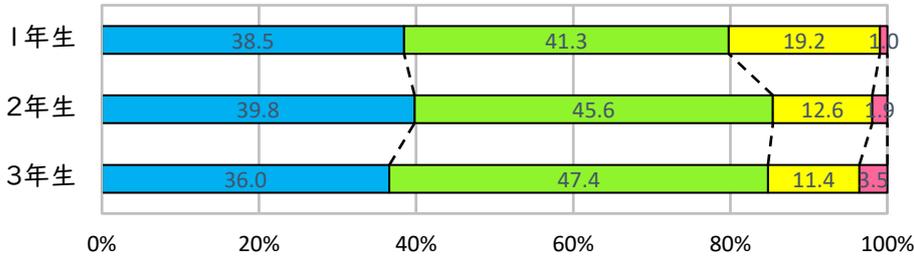
【理6】理科の授業は、新しい疑問や興味がわき、自ら学習したいと感じる。



【理7】理科の授業では、状況に応じた教具(画像・動画・プリント・端末(パソコン)による課題・道具など)が利用されていて、学習しやすい。



【理8】理科の授業では、自分の端末を十分に使いこなして学習できている。



【理9】理科の学習では、ときどき自分の取組を振り返り、より良くするために、目標を改めたり他のやり方を試したりするなど調整して学習している。

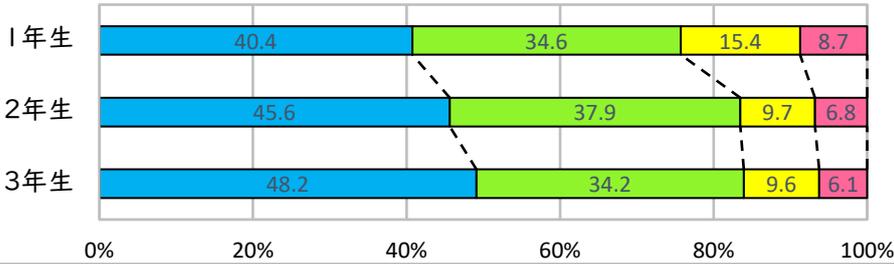


令和 6 年 7 月
【生徒授業】学校評価アンケート結果 《英語》

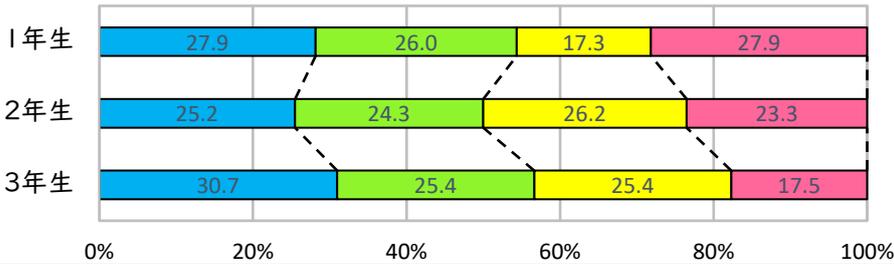
調布市立第八中学校

1 と思う 2 ややと思う 3 あまりそう思わない 4 そう思わない

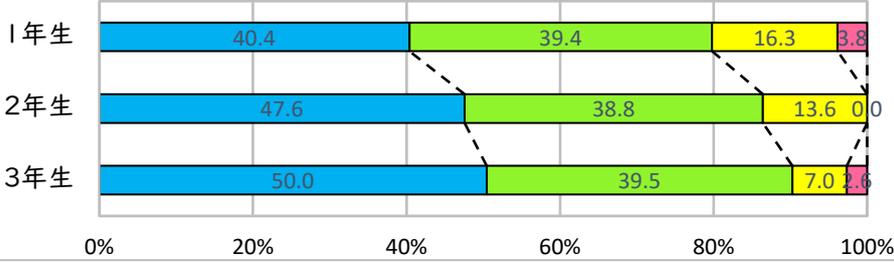
【英1】英語の授業の内容はよく分かる。



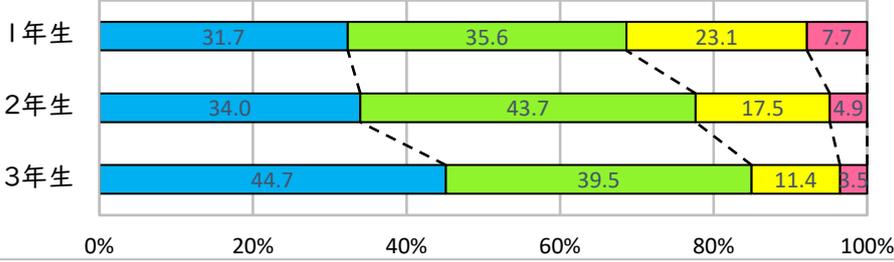
【英2】英語の学習が得意である。



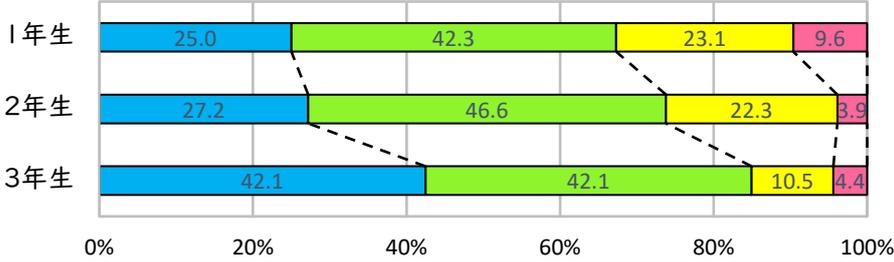
【英3】英語の授業では、授業の始めに1時間の目標・流れが分かり、学習しやすい。



【英4】英語の授業では、話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり広げたりすることができている。



【英5】英語の授業は、分からないことや疑問に感じたことを振り返るための手立てがある。



《成果》

【英3,7】では「そう思う」「やや思う」という意見が80%を超えている。授業の流れの提示、活動ごとの振り返りなど授業の構造化が進んでいると言える。またChromebookを用いた活動やデジタル教科書、動画教材など様々な教具を用いた授業の成果である。総じて、学年が上がるに従い生徒の満足度、充実度が上がり、発達段階に合わせて丁寧で適切な指導が行われていると言える。

《課題》

【英5,6】では「そう思う」「やや思う」の割合が他の項目と比べると少なくなっている。「生徒自身が振り返ることができる手立て」や「興味がわき学習したいと感じる活動の設定」などが課題である。

《今後の取組》

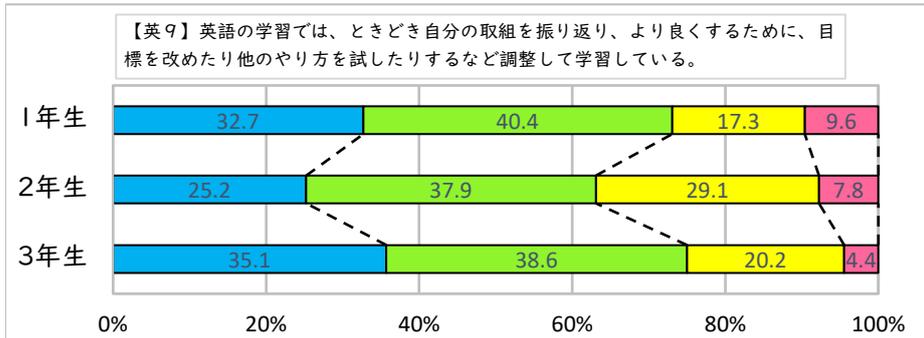
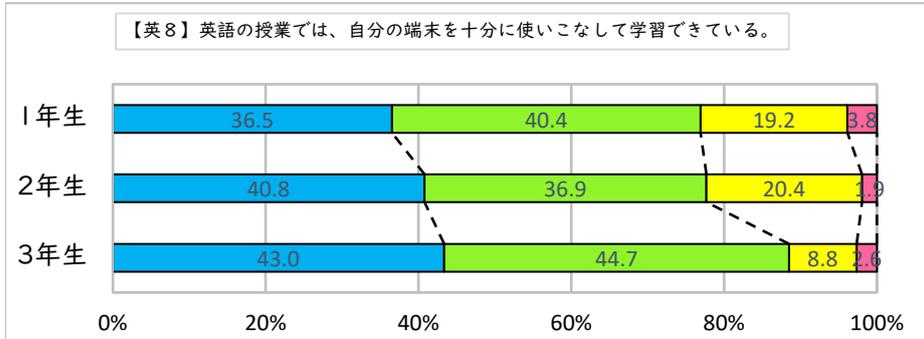
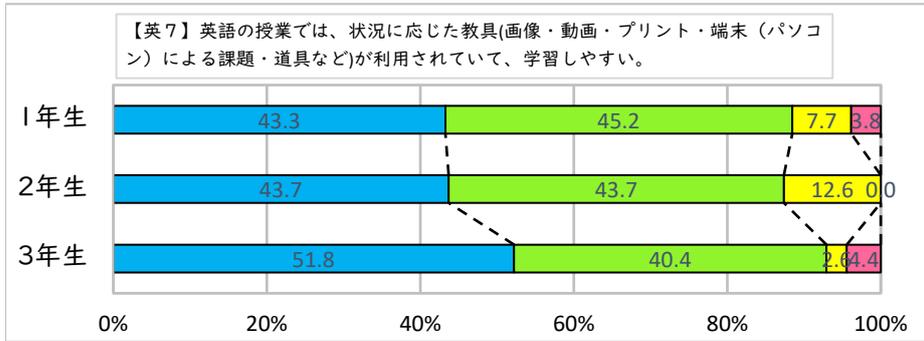
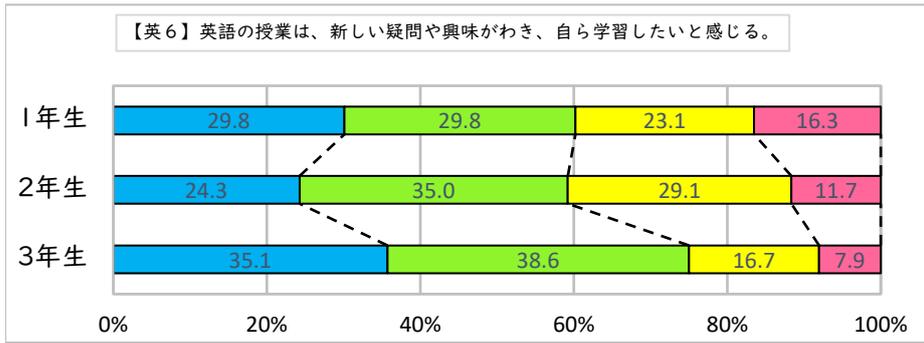
googleサイトを充実させ、生徒自身が自分で振り返ることができるようにする。
 また、知識技能の定着を図り、場面や題材設定を工夫し、生徒にとってより身近な話題や場面における状況設定を行い、生徒の興味関心を引き出すようにする。

【生徒授業】学校評価アンケート結果

《英語》

調布市立第八中学校

1 1 そう思う 2 2 ややそう思う 3 3 あまりそう思わない 4 4 そう思わない



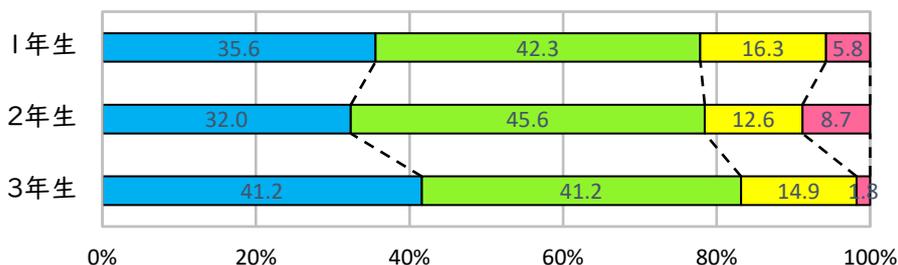
令和 6 年 7 月
【生徒授業】学校評価アンケート結果

《音楽》

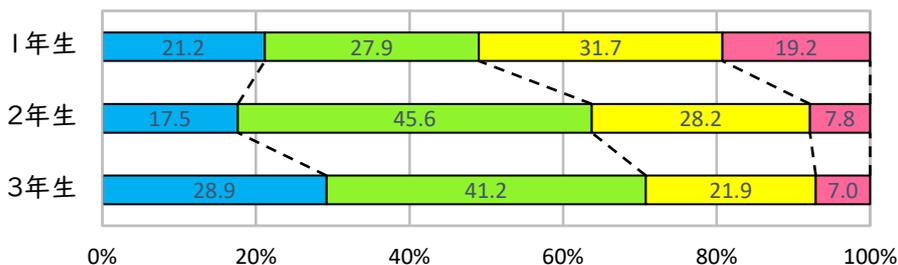
調布市立第八中学校

1 と思う 2 ややそう思う 3 そう思う 4 そう思わない

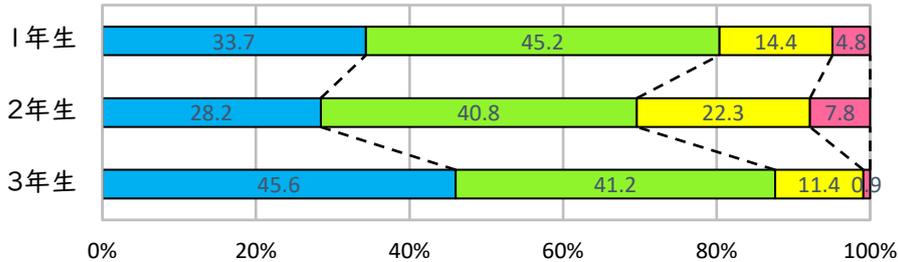
【音1】音楽の授業の内容はよく分かる。



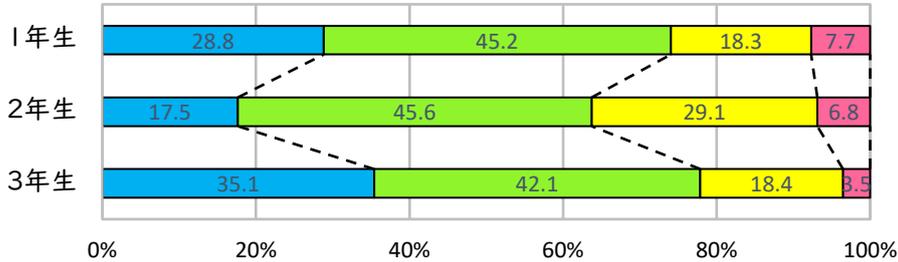
【音2】音楽の学習が得意である。



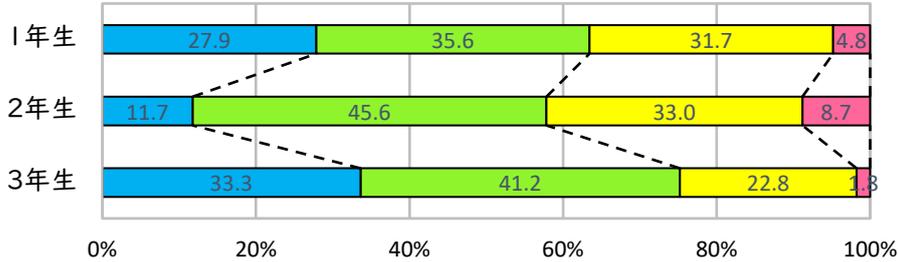
【音3】音楽の授業では、授業の始めに1時間の目標・流れが分かり、学習しやすい。



【音4】音楽の授業では、話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり広げたりすることができている。



【音5】音楽の授業は、分からないことや疑問に感じたことを振り返るための手立てがある。



《成果》

【音1、3、7】では「そう思う」「ややそう思う」の意見が70%を超えている。授業の目標や流れの提示によって、1時間の授業の内容がはじめに理解しやすい。また、授業プリントと授業スライドの対応させているのが授業の成果である。

《課題》

【音5】では「そう思う」「ややそう思う」の割合が他の項目と比較すると、少なくなっている。今後は、振り返りの時間を設け、わからないことや疑問に対して答えるような時間をつくりたい。

《今後の取組》

授業で教具の工夫や振り返りを行い、生徒が自ら学習したいと感じるような学習を目指す。特に、一人ひとりの授業での取り組みを振り返り、より良くするためへの活動へとつなげるために、グループで

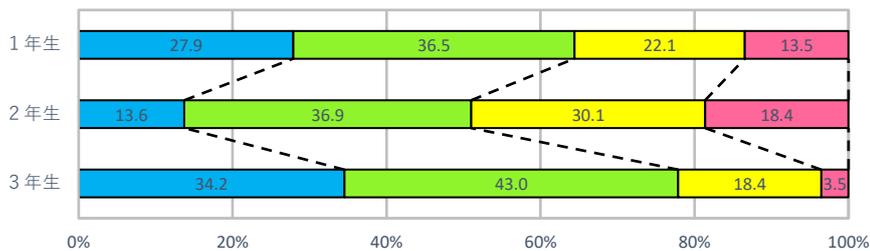
【生徒授業】学校評価アンケート結果

《音楽》

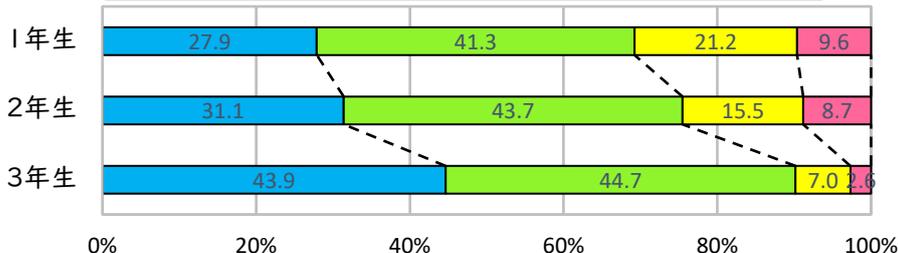
調布市立第八中学校

1 そう思う 2 ややそう思う 3 そう思う 4 そう思わない

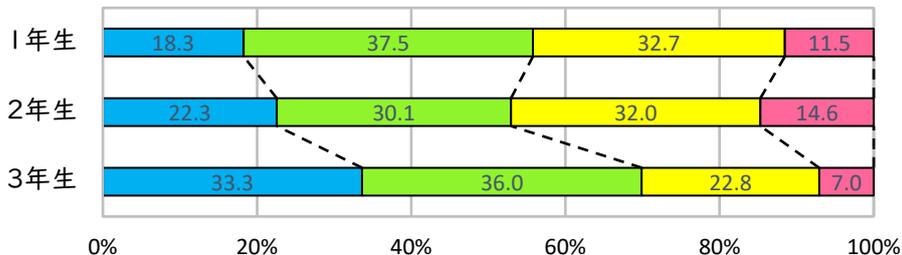
【音6】音楽の授業は、新しい疑問や興味がわき、自ら学習したいと感じる。



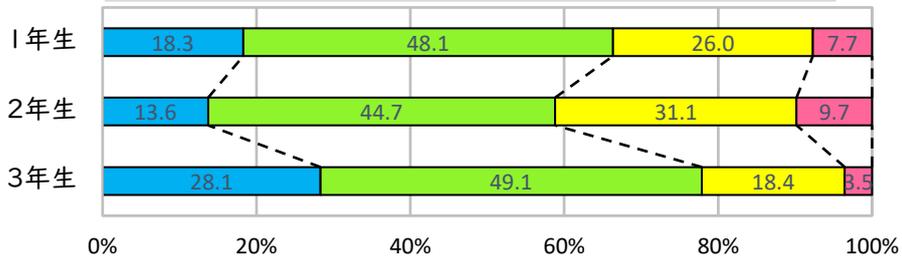
【音7】音楽の授業では、状況に応じた教具(画像・動画・プリント・端末(パソコン)による課題・道具など)が利用されていて、学習しやすい。



【音8】音楽の授業では、自分の端末を十分に使いこなして学習できている。



【音9】音楽の学習では、ときどき自分の取組を振り返り、より良くするために、目標を改めたり他のやり方を試したりするなど調整して学習している。

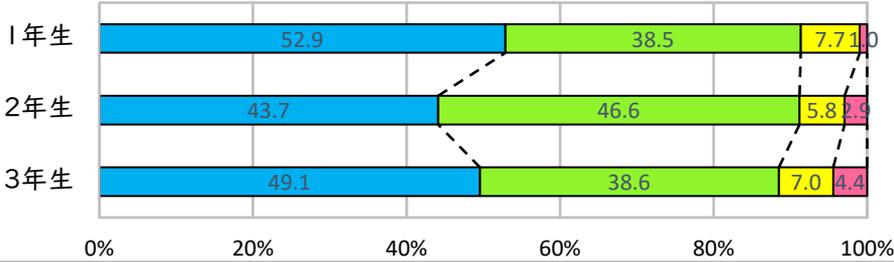


令和 6 年 7 月
【生徒授業】学校評価アンケート結果 《体育》

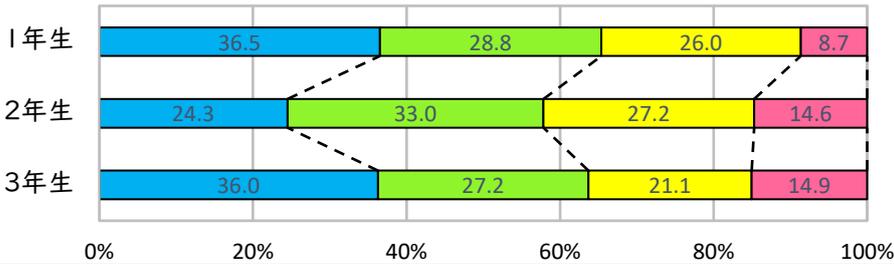
調布市立第八中学校

1 そう思う 2 ややそう思う 3 あまりそう思わない 4 そう思わない

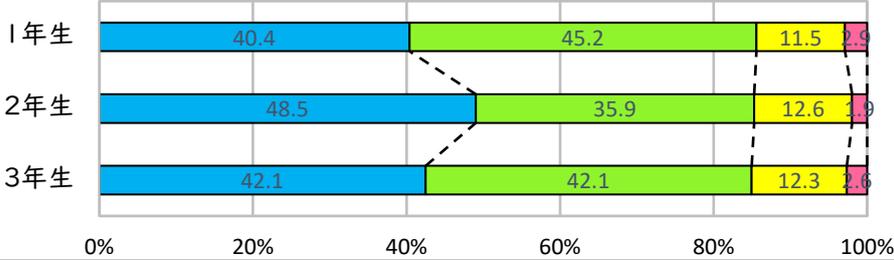
【体1】保健体育の授業の内容はよく分かる。



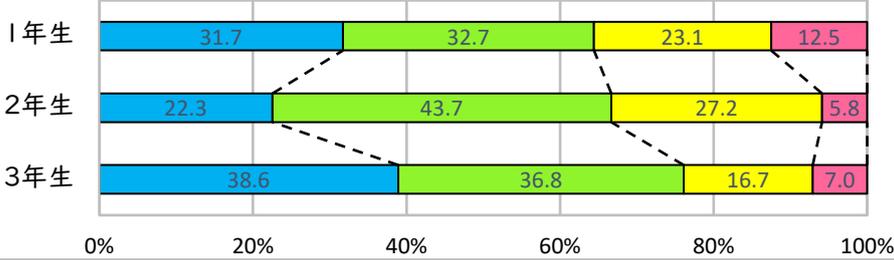
【体2】保健体育の学習が得意である。



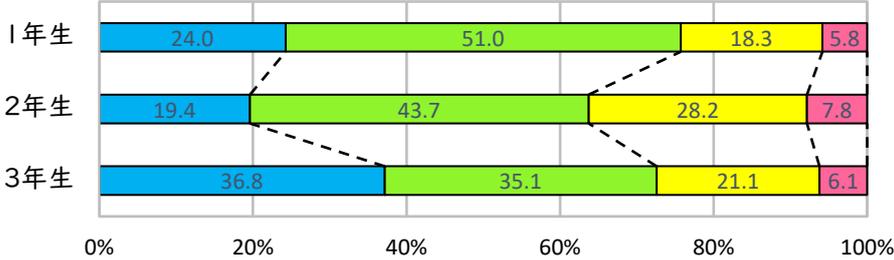
【体3】保健体育の授業では、授業の始めに1時間の目標・流れが分かり、学習しやすい。



【体4】保健体育の授業では、話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり広げたりすることができている。



【体5】保健体育の授業は、分からないことや疑問に感じたことを振り返るための手立てがある。



《成果》

質問1内容に関しては約90%、質問3の1時間の目標・流れに関しては80%の肯定的な意見が出た。

《課題》

話し合い活動やICT機器の活用などに課題がある。

《今後の取組》

chromebookを活用し、お互いに動画を取り合いながら、話し合い活動をするなどをICT支援員と連携して行う。

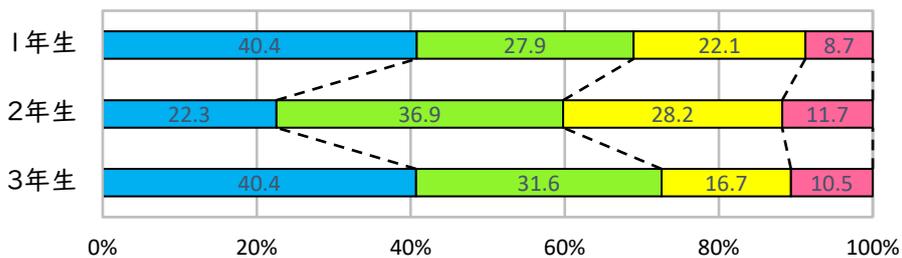
【生徒授業】学校評価アンケート結果

《体育》

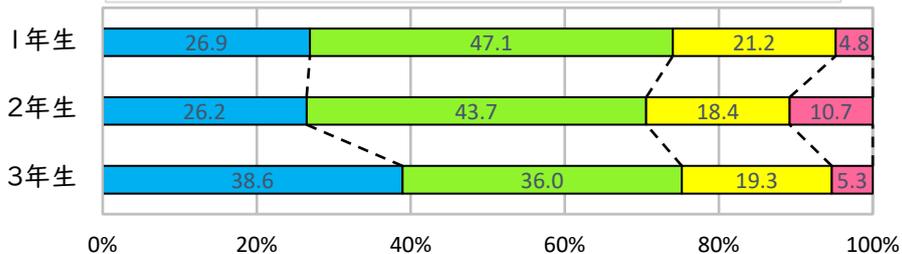
調布市立第八中学校

1 そう思う 2 ややそう思う 3 あまりそう思わない 4 そう思わない

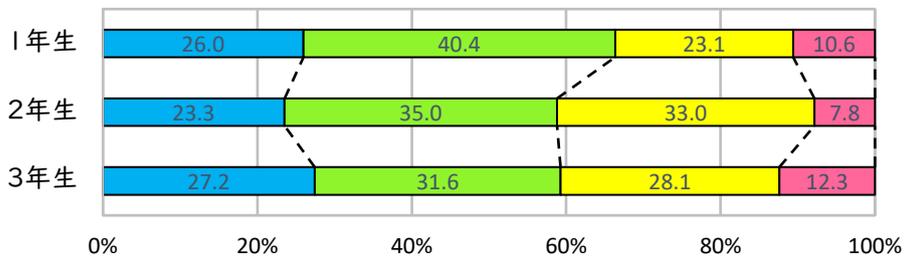
【体6】保健体育の授業は、新しい疑問や興味がわき、自ら学習したいと感じる。



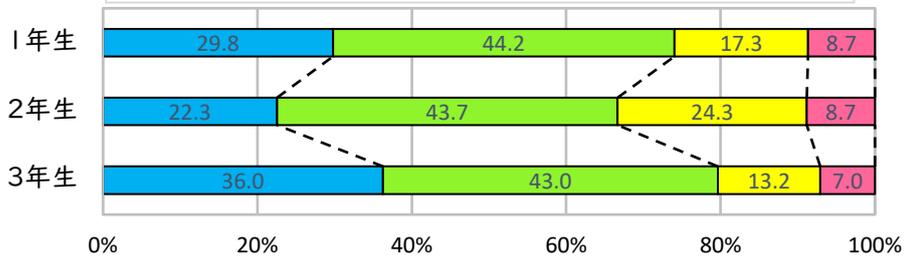
【体7】保健体育の授業では、状況に応じた教具(画像・動画・プリント・端末(パソコン)による課題・道具など)が利用されていて、学習しやすい。



【体8】保健体育の授業では、自分の端末を十分に使いこなして学習できている。



【体9】保健体育の学習では、ときどき自分の取組を振り返り、より良くするために、目標を改めたり他のやり方を試したりするなど調整して学習している。

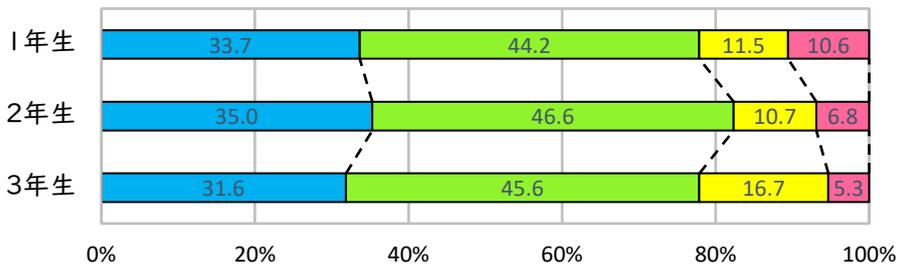


令和 6 年 7 月
【生徒授業】学校評価アンケート結果 《美術》

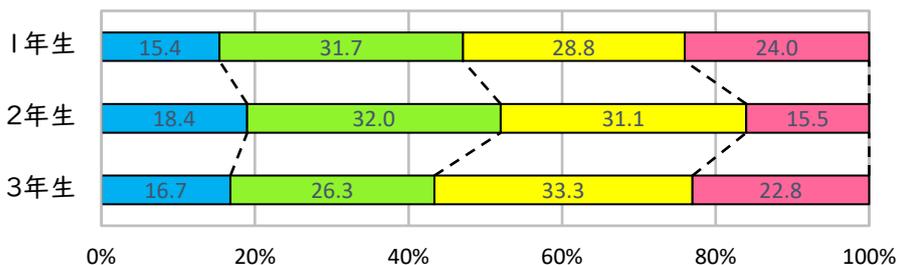
調布市立第八中学校

1 と思う 2 ややそう思う 3 あまりそう思わない 4 そう思わない

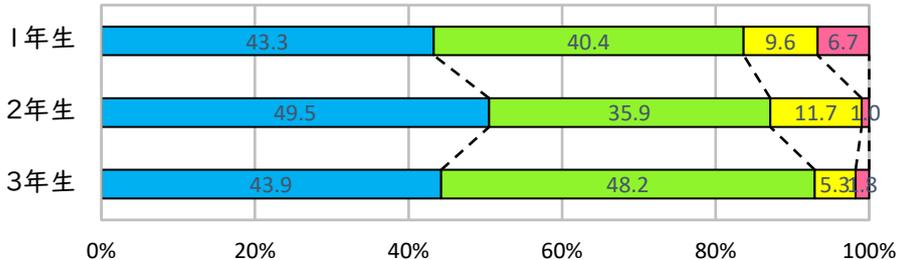
【美1】美術の授業の内容はよく分かる。



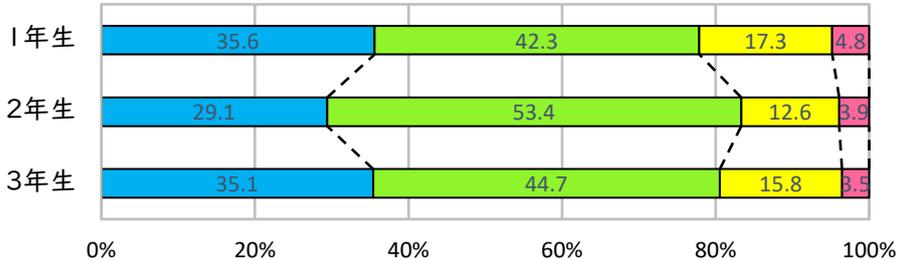
【美2】美術の学習が得意である。



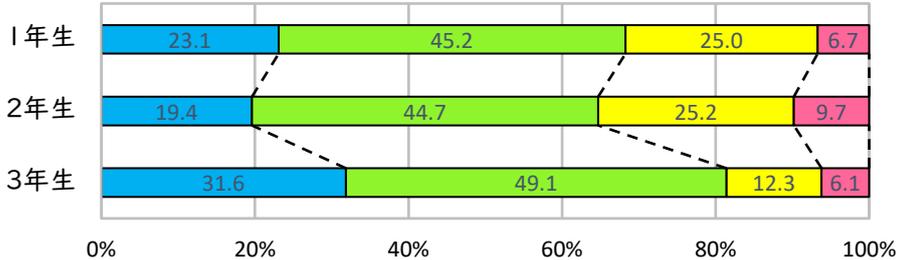
【美3】美術の授業では、授業の始めに1時間の目標・流れが分かり、学習しやすい。



【美4】美術の授業では、話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり広げたりすることができている。



【美5】美術の授業は、分からないことや疑問に感じたことを振り返るための手立てがある。



《成果》

【美1・3・7】に関して肯定的な生徒が多い。Googleサイトを含むICTの授業コンテンツが充足してきたのでその効果だと考える。

《課題》

【美2・6】に関して。ほとんどの生徒が授業の中では真面目に取り組む成果も出しているが、自己評価があまり高くない様子が観測された。
 【美5】に関してはコンテンツは充足しているので、周知

《今後の取組》

分かった・できたと達成感を感じることができる授業作りと、学習コンテンツの周知が必要だと考えられるため、互いに認め合ったり教え合う活動の量を調整する。

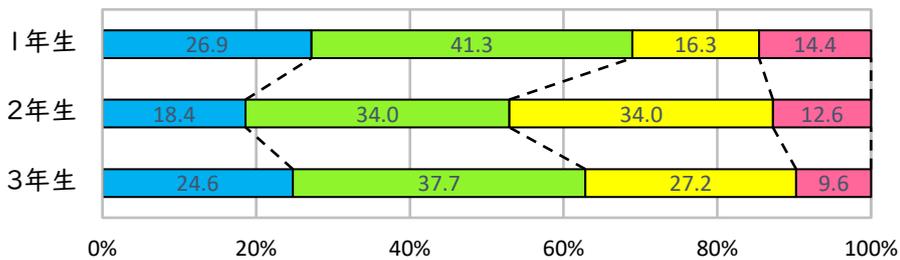
【生徒授業】学校評価アンケート結果

《美術》

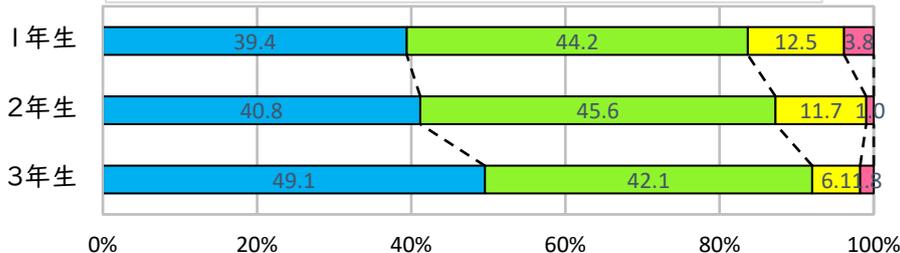
調布市立第八中学校

1 そう思う 2 ややそう思う 3 あまりそう思わない 4 そう思わない

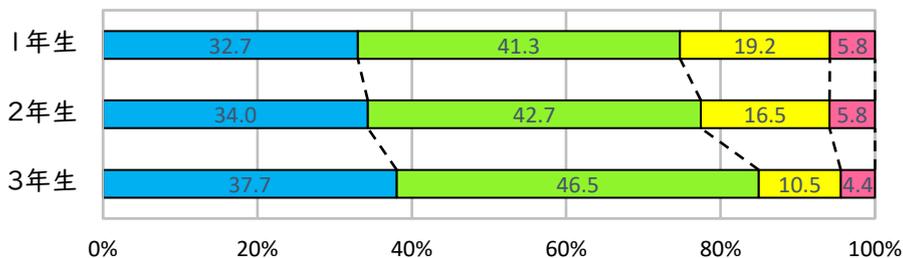
【美6】美術の授業は、新しい疑問や興味がわき、自ら学習したいと感じる。



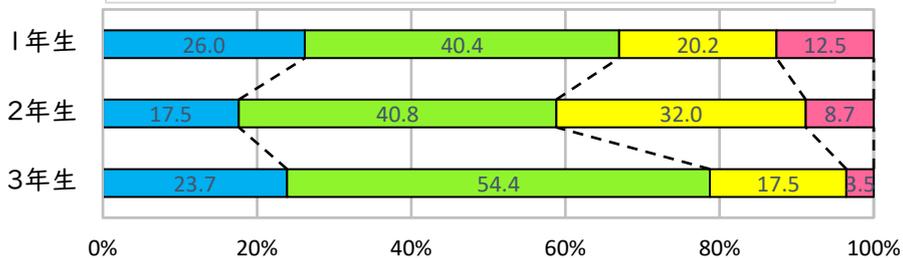
【美7】美術の授業では、状況に応じた教具(画像・動画・プリント・端末(パソコン)による課題・道具など)が利用されていて、学習しやすい。



【美8】美術の授業では、自分の端末を十分に使いこなして学習できている。

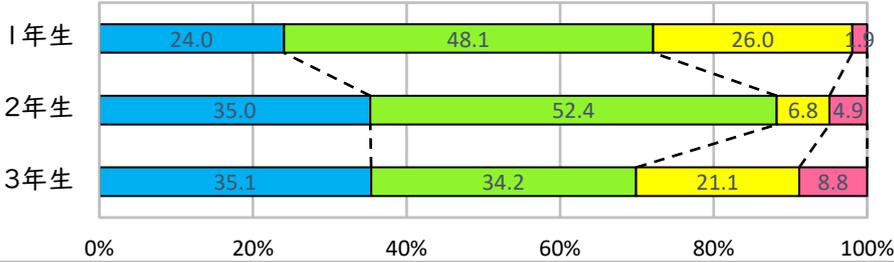


【美9】美術の学習では、ときどき自分の取組を振り返り、より良くするために、目標を改めたり他のやり方を試したりするなど調整して学習している。

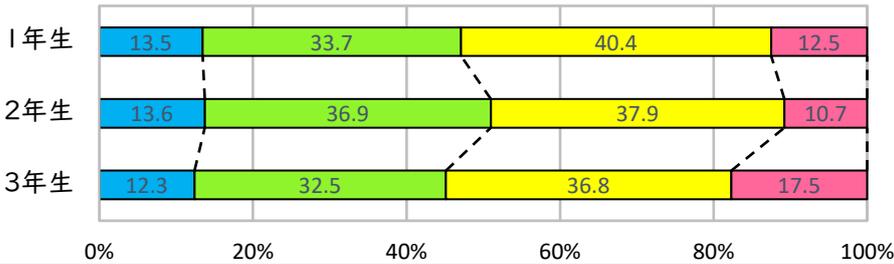




【技1】技術の授業の内容はよく分かる。



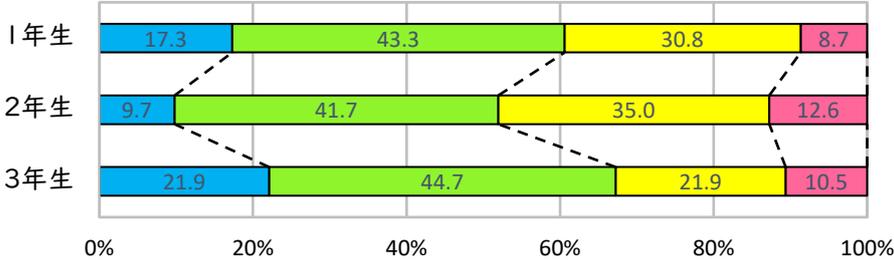
【技2】技術の学習が得意である。



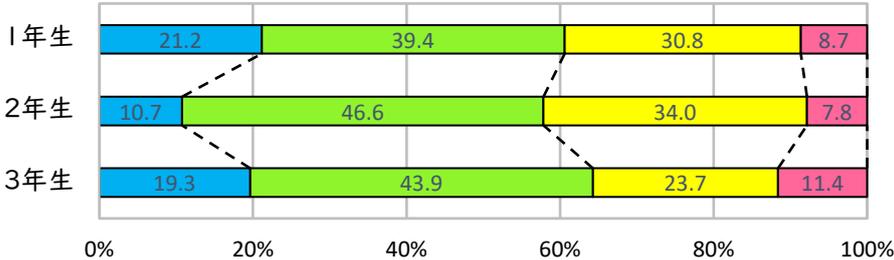
【技3】技術の授業では、授業の始めに1時間の目標・流れが分かり、学習しやすい。



【技4】技術の授業では、話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり広げたりすることができている。



【技5】技術の授業は、分からないことや疑問に感じたことを振り返るための手立てがある。



《成果》

授業が少なく、特に応用の内容など、難解な部分もある中、理解している生徒が多くなっている。

《課題》

課題解決学習の理解を深める振り返りなどに時間が取れない現状がある。前時の確認も含めより一層工夫することが課題である。

《今後の取組》

工具の使用などの習熟に課題のある生徒が増えている現状から、動画を活用する場面を増やしていく。

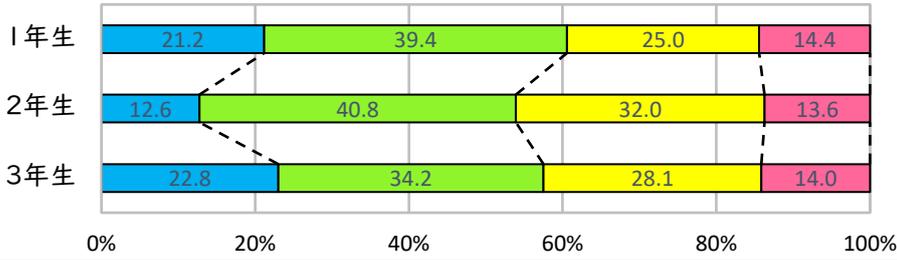
【生徒授業】学校評価アンケート結果

《技術》

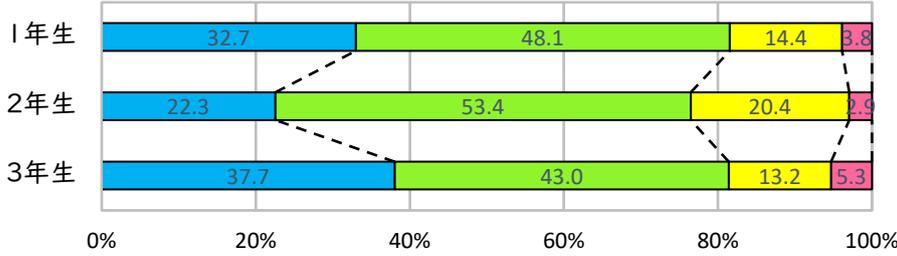
調布市立第八中学校



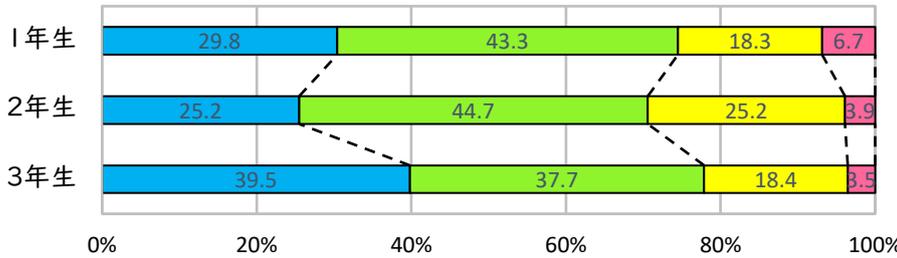
【技6】技術の授業は、新しい疑問や興味がわき、自ら学習したいと感じる。



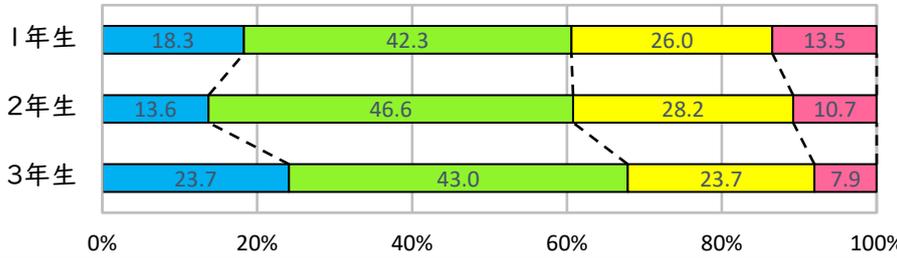
【技7】技術の授業では、状況に応じた教具(画像・動画・プリント・端末(パソコン)による課題・道具など)が利用されていて、学習しやすい。



【技8】技術の授業では、自分の端末を十分に使いこなして学習できている。

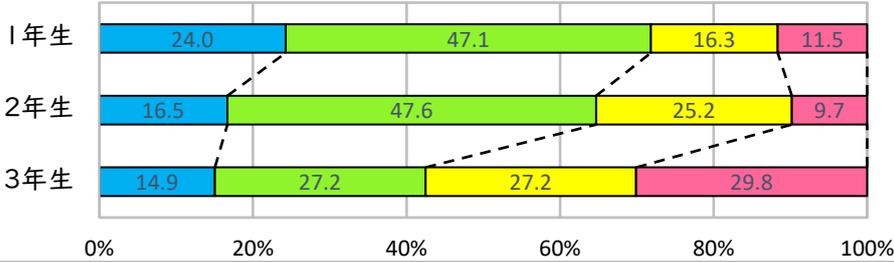


【技9】技術の学習では、ときどき自分の取組を振り返り、より良くするために、目標を改めたり他のやり方を試したりするなど調整して学習している。

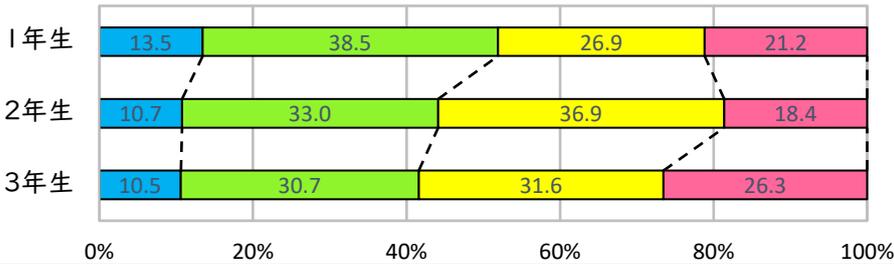




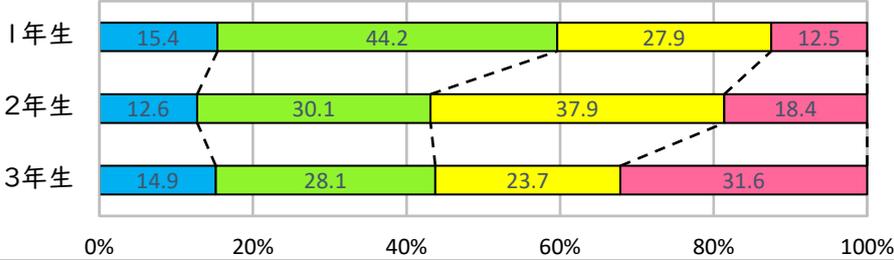
【家1】家庭科の授業の内容はよく分かる。



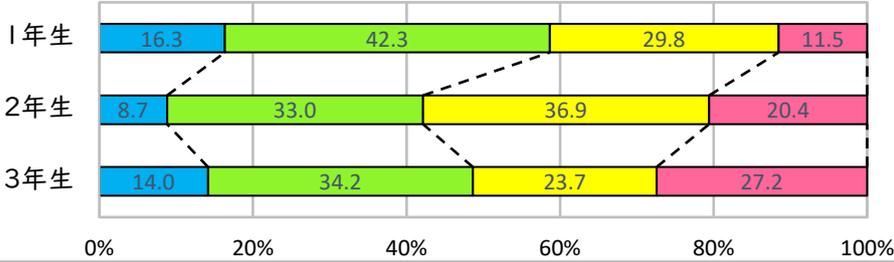
【家2】家庭科の学習が得意である。



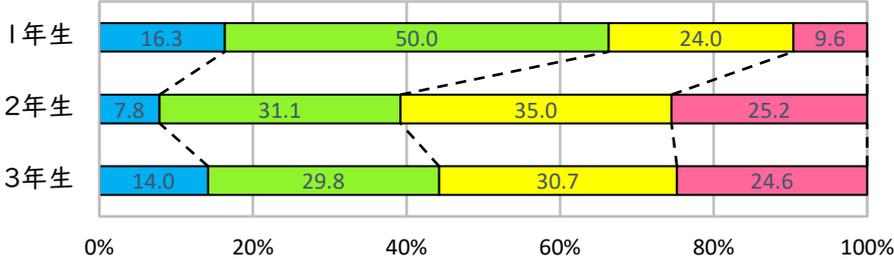
【家3】家庭科の授業では、授業の始めに1時間の目標・流れが分かり、学習しやすい。



【家4】家庭科の授業では、話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり広げたりすることができている。



【家5】家庭科の授業は、分からないことや疑問に感じたことを振り返るための手立てがある。



《成果》

1年生は、1・5・6、2年生は1の質問に対して、肯定的な回答が60%を超えている。3年生は、7・8の質問に対して、肯定的な回答が50%を超えている。担当の教員が学年によって違うので回答に差があるが、生徒は積極的に授業を受けている様子が伺える。

《課題》

学年によって差はあるが、2・7の質問への回答が50%に満たないという結果になっている。

《今後の取組》

家庭科の学習に対して、不得意と感じている生徒が多いので、学習内容を工夫し、達成感や充実感を味わわせ、自己肯定感を高められるような指導をしていく。

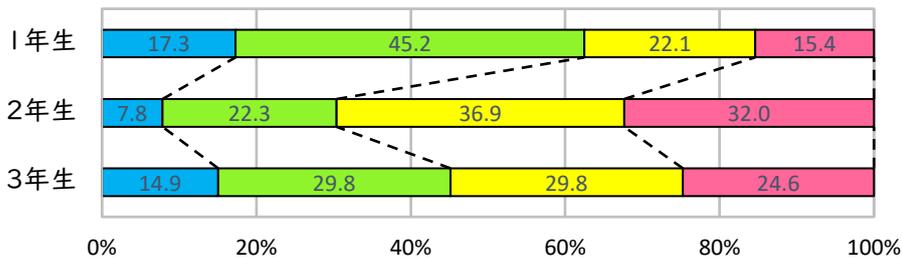
【生徒授業】学校評価アンケート結果

《家庭》

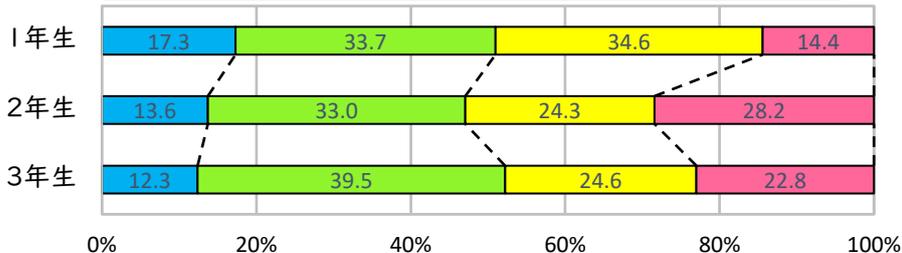
調布市立第八中学校

1 1 そう思う 2 ややそう思う 3 あまりそう思わない 4 そう思わない

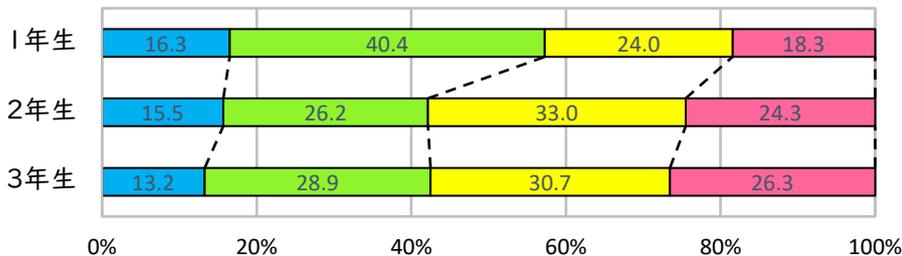
【家6】家庭科の授業は、新しい疑問や興味がわき、自ら学習したいと感じる。



【家7】家庭科の授業では、状況に応じた教具(画像・動画・プリント・端末(パソコン)による課題・道具など)が利用されていて、学習しやすい。



【家8】家庭科の授業では、自分の端末を十分に使いこなして学習できている。



【家9】家庭科の学習では、ときどき自分の取組を振り返り、より良くするために、目標を改めたり他のやり方を試したりするなど調整して学習している。

